

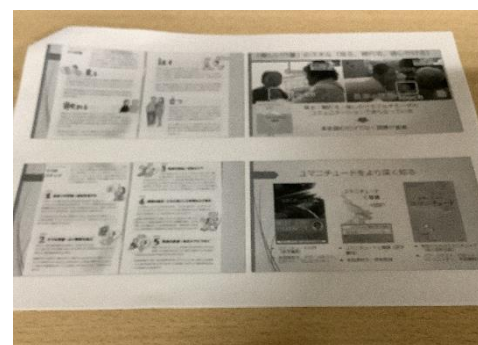
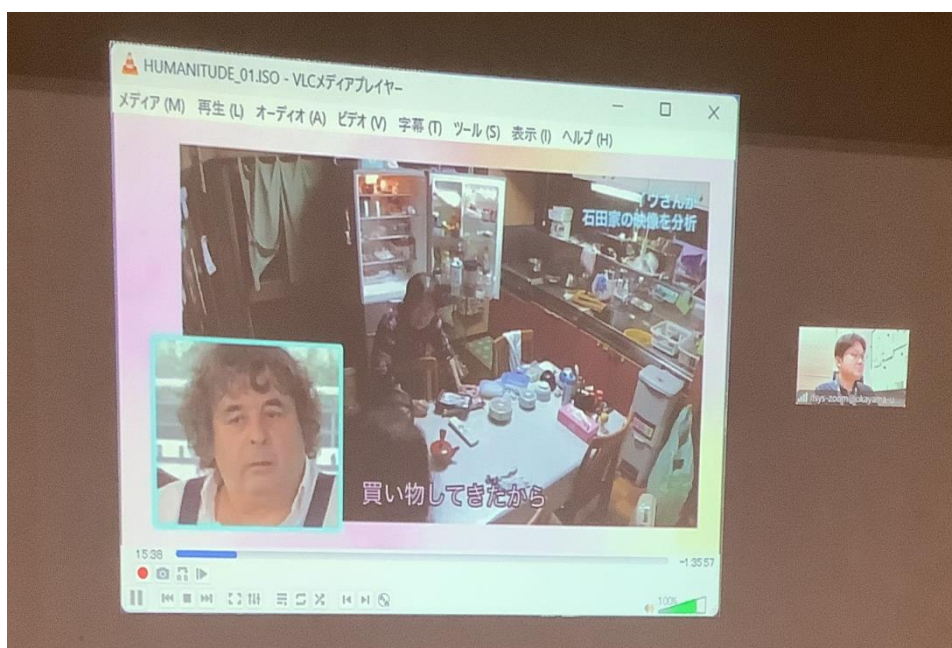
法人研修開催



社会福祉法人若山会では、研修委員会を中心に様々なテーマで研修を開催しています。
令和6年度最初の法人研修を、令和6年4月25日(木)19:10から、「優しい看護・介護」ユマニチュードと科学技術の役割についてのテーマで、講師は、岡山大学ヘルスシステム統合科学研究科 教授 中澤 篤志 様に依頼し、オンラインにて開催しました。

「ユマニチュード」で看護や介護がどう変わるのか、ユマニチュードの技術の例、ユマニチュードについての本や研修について、ユマニチュードの事例、ユマニチュードと科学的取り組みといった盛りだくさんの内容で講義をいただき、1時間半という時間があっという間に過ぎて行きました。職員一人一人が「ユマニチュード」について考えさせられるとともに、技法や科学技術の素晴らしさを実感できました。

新型コロナウイルス感染症への対策や介護人材不足等、様々な課題がありますが、社会福祉法人職員として、またサービスを提供する側として、「ユマニチュード」の考えが浸透していき、入所者・利用者の皆様方から益々満足していただけるサービス提供を目指しながら、研修委員会を中心に、様々なテーマの法人研修を開催し、基本方針3つ目(資質の向上に努め、自己研鑽に励みます)に沿い、若山会職員の資質の向上、自己研鑽に励んでいきたいと思っておりますので、何卒よろしく願いいたします。



みんなの「生きる」を
社会福祉法人
若山会

